

別記様式第1号の2の2の2（第4条、第51条の11の2関係）

全体についての消防計画作成（変更）届出書

年 月 日

東広島市消防局長（消防署長）様

統括

防火
防災 管理者

該当の□印にレを付ける。

住所 _____

氏名 _____

別添のとおり、全体についての 防火 防災 管理に係る消防計画作成（変更）したので届け出ます。

管理権原者の氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名)	(1)		
防火対象物 又は _____ の所在地 建築物その他の工作物	(2)		
防火対象物 又は _____ の名称 建築物その他の工作物 (変更の場合は、変更後の名称)	(3)		
防火対象物 又は _____ の用途 建築物その他の工作物 (変更の場合は、変更後の用途)	(4)	令別表第1	(5) () 項
その他必要な事項 (変更の場合は、主要な変更事項)	(6)		
受 付 欄*	経 過 欄*		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
3 ※印の欄は、記入しないこと。

【全体についての消防計画作成（変更）届出書記入要領】

項目	記入要領
<p>(1) 管理権原者の氏名 （法人の場合は、名称及び代表者氏名）</p>	<p>1 統括防火・防災管理者選任（解任）届出書の届出者欄に記載した届出者名（管理権原者名）を記入する。 2 連名の場合は、別紙のとおりと記入し、管理権原者の一覧表を添付する。 3 主要な者等とする場合は、「〇〇ビル共同防火管理組合協議会 代表〇〇」等と記載し、管理権原として選任義務を果たしている旨を確認できる書類を添付する。 ※法人の場合は、法人の名称及び代表者の職・氏名を記入する。</p>
<p>(2) 防火対象物又は建築物その他の工作物の所在地</p>	<p>当該防火対象物（又は建築物その他の工作物）の所在地を記入する。</p>
<p>(3) 防火対象物又は建築物その他の工作物の名称 （変更の場合は、変更後の名称）</p>	<p>1 当該防火対象物（又は建築物その他の工作物）の名称を記入する。 2 名称を変更した場合は、変更後の名称を記入する。</p>
<p>(4) 防火対象物又は建築物その他の工作物の用途 （変更の場合は、変更後の用途）</p>	<p>防火対象物（又は建築物その他の工作物）の用途を、政令別表第1に掲げる用途等により記入する。</p>
<p>(5) 政令別表第1</p>	<p>前(4)の欄に記載した当該防火対象物の用途を、政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により入力する。 （例）「(12)項イ」、「(15)項」、「(16)項イ」等</p>
<p>(6) その他必要な事項 （変更の場合は、主要な変更事項）</p>	<p>1 その他届出事項に含まれない特異事項を簡記する。 2 記入内容が多岐にわたる場合は、別紙として添付する。</p>